

市報

No.652

平成 25 年（2013）10 月 15 日発行

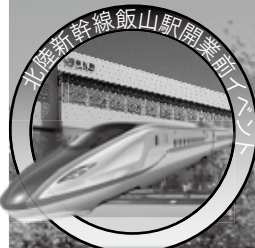
発行人：飯山市長 足立正則
編集：飯山市役所 総務部
庶務課 秘書広報係

もくじ Contents

第1回北信州ハーフマラソン開催	2
平成25年度飯山市総合防災訓練	3
飯山花フェスタ寺町花街道	4
新幹線飯山駅前広場の名称が決まりました	5
平成24年度飯山市普通会計・特別会計決算	6
平成24年度水道事業決算	10
月刊いいやま通信	13
観光交流都市情報	14
みゆき野かわら版	15
ほか	16
ほか	17

飯山市役所
〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1110-1
☎ 0269-62-3111（代表）
FAX 0269-62-5990（庶務課）
飯山市 HP
http://www.city.iiyama.nagano.jp
E-mail
kikaku@city.iiyama.nagano.jp

第1回 北信州ハーフマラソン開催



ハーフマラソンは野沢温泉村役場を8:30にスタート

1582名のランナーが 秋晴れの信越自然郷を快走

9月29日、素晴らしい秋晴れの下、北陸新幹線飯山駅開業前イベント、北信州ハーフマラソンが開催されました。信越自然郷の広域観光エリアとして行われる初のイベントで、記念すべき第1回大会となったこの大会には、ハーフマラソンの部に1270名、10キロマラソンの部に312名のランナーが参加し、1468名が完走しました。

ハーフマラソンの開会式ではNPO法人インサイドアウトスキークラブキッズダンスチームによる、子どもたちのかわいいチアリーダーイングが行われ、スタート前の会場の緊迫感を和らげました。また、スタート5分前から演奏された野沢温泉村の道祖神太鼓は、ランナーの高鳴る鼓動と

同調するような演奏になり、会場を盛り上げました。野沢温泉村役場をスタートしたハーフマラソンは途中、菜の花公園広場など4つの関門を、木島平村役場をスタートした10キロマラソンも2つの関門を、それぞれ、制限時間内に通過しなければなりません。そんなコースでしたが、入賞や自己タイムの更新を目指し、颯爽と走るランナーや、自然を感じながら楽しく、一歩一歩を踏みしめながら走るランナーが駆け抜けて行きました。

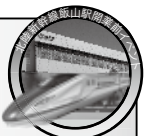
ハーフマラソン一般男子18歳・29歳の部で優勝した常盤出身の平野慶介さんは「長い下りの部分では自分のペースを保つことに集中しました。途中、きついと感じた時に、

北信五岳が見え、景色にも勇気づけられました。沿道にいた知人からの応援も嬉しかったです。」とコメントし、今後は、東京オリンピックを目指して練習していきたいと力強く語られました。

県外の都市部から参加されたランナーの方々に感想を聞くと「景色が良かった」「自然に包まれているようだった」、「空気が良いので暑さを感じなかった」など、この地域ならではのコースで、信越自然郷の自然をPRできたようです。また「沿道からの応援が多くて嬉しかった」というコメントも多くあり、たくさん地域住民の方の温かさを感じたレースだったため、「次も参加したい」という声も多く聞かれました。

秋の味覚が勢ぞろい

「信越自然郷 うまいもの市」 同時開催



あんぼ、りんご、ぶどうなど秋の味覚がそろいました。信越の山の幸に加え、観光交流都市の石川県七尾市からは海の幸も出品され、「さざえのつば焼き」を求める長い列もできました。

会場は、走り終えたランナーや応援に駆け付けた家族連れなど約8000人の来場者でにぎわい、旬の味に舌つみを打ちました。

また、28日(土)、29日(日)の両日、「ランナーの皆様のための特典サービス」として市内外の37店舗による「もてなし企画」を実施しました。

北信州ハーフマラソンのナ

ンバーカード（ゼッケン）を提示いただくと、割引や一品サービスなどの特典が受けられるというもので、多くのランナーたちにお立ち寄りいただきました。



開会式を和やかにしたチアリーダーイング



安田立体交差前の関門



表彰台に上る入賞者の皆さん



天候にも恵まれ、新幹線駅前の会場はたいへんにぎわいました。

は、信越自然郷の旬の特産品を集めた「うまいもの市」が同時開催されました。

信越9市町村（飯山市、中野市、妙高市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、木島平村、野沢温泉村、栄村）から、JAや商工会議所、青年会議所をはじめ各種団体が参加、30を超える店舗には、笹寿司や地酒のほか、みゆきポークの串焼き、きのこ汁、



みゆき野青年会議所による湯滝温泉の足湯ブース。走り疲れた足を癒します。



沿道からの温かな応援



ゴール寸前でのデッドヒート



秋晴れの中、自然の中を走るランナー



ゴール付近にもたくさんの応援が



閉会式を盛り上げた飯山太鼓（瀬木区の皆さん）



飯山市ブースでは農産物や笹ずしが販売されました。



七尾市ブースのさざえのつば焼きは売り切れに。



夜間、ライトアップされた会場

彫金の体験コーナー

二胡の演奏（秋桜音楽祭）

新幹線花のモニュメント

第13回 いいやま花フェスタ

花と和のおもてなし
10月5日、6日の2日間、愛宕町雁木通りでいいやま花フェスタ「寺町花街道」が開催されました。
今年で13回目を迎えた花フェスタは、笹川太鼓の演奏で幕を開けました。会場には、市民の皆さんや小学校などで丹精こめて育てられた花の寄植えやハンギング作品が飾られ、訪れた皆さんの目を楽しませていました。今回から、つい立などに一部、和風の立て格子が導入され、「和」の景観をさらに引き立てました。
会場内では、善光寺大本願雅楽や秋桜音楽祭、山野草寄せ植え講習会、飯山仏壇の伝統工芸の体験など多くのイベントが開催されました。その中で、新幹線開業イベントとして行われた、「新幹線花のモニュメント」では、来場者などの手により、北信木青連の皆さんが、県産材で作成した新幹線を形取った立体のフレームに、花ポットがはめ込まれていき、30分ほどで花の新幹線が完成しました。
期間中には、「寺巡り寺宝展」や「オーブンガーデン」も同時開催され、訪れた多くの皆さんは、毎年恒例となつ



表彰状を授与される神戸さん

たイベントを思い思いに楽しんでいました。
日本のふるさと いいやまフォトコンテスト「夏」表彰式
花フェスタ会場では「日本のふるさといいやまフォトコンテスト【夏】」の表彰式が行われました。
準グランプリに輝いた長野市在住の神戸幸人さんが「飯山は四季の変化があつてたいへん好きな場所です。3年に一度の小菅の松子を写しましたが、このような賞に選んでいただきたいへんありがたいです。」とあいさつされました。（グランプリ作品は40ページに掲載しています。）
日本のふるさといいやまフォトコンテストは、これまで「冬」、「春」、「夏」といいやまの素晴らしさを伝える、たくさんの写真の応募がありました。現在、「秋」の写真を12月15日まで募集しております。

台風18号による市内の主な被害状況

報告日	報告時刻	被害内容
9/16	10:30	旧第二中学校プールフェンスが傾く
9/16	10:35	瑞穂駐在所裏の用水路で溢水
9/16	10:40	松倉で倒木、市道を一部ふさぐ
9/16	10:57	大深で倒木
9/16	11:20	外様、町井会館近くで倒木
9/16	11:25	福島の水路で溢水
9/16	11:40	南条で倒木、市道をふさぐ
9/16	12:10	南条で倒木
9/16	12:30	倉本で土砂崩落、倒木、市道通行不能となる
9/16	13:30	今井を流れる今井川の水位上昇、近隣住宅に土のう配備
9/16	15:00	エコパーク寒川入口付近の国道に若干の土砂流入
9/16	15:10	北条で配水地付近から溢水、道路をふさぐ
9/16	15:35	堂平の市道で2カ所、土砂崩落
9/16	17:00	北条で市道路肩と法面が崩落
9/17	2:00	千曲川の水位が最大の7m27cmとなる
9/17	6:05	坂井の堤内地の畑から水が噴き出す
9/17	8:00	旧第二中学校敷地内のポプラが倒木していることを発見
9/18	9:45	小佐原で山の木々が倒れ土側溝をせき止めていることを発見
9/18	13:30	有尾で堤防の川側が一部、崩落危険状態にあることを発見

台風18号が列島直撃
市内でも倒木、土砂崩落などの被害が
9月16日に愛知県に上陸し、その後、近畿地方を中心に、全国で大きな被害をもたらした台風18号は、市内でも猛威を奮い、倒木や溢水、土砂崩落などの被害情報が寄せられました。河川の氾濫も各地で発生し、台風が温帯低気圧に変わった、9月17日未明には、千曲川の水位が上昇。最高で7月27日まで達し。消防団などが懸命の作業で対応しました。



松倉で発生した倒木被害

平成25年度 飯山市総合防災訓練

平成25年9月7日、午前6時50分頃

長野県北部で強い地震が発生
飯山市では「震度6強」を観測

6:48 緊急地震速報 震度6強地震発生



6:50 非常事態告知



6:51 避難退避 各区指定の公会堂等の庭へ



徐々に避難住民が集まり始めるいずみだ保育園



7:00 安否確認・避難者名簿作成



避難者名簿を作成し確認する各区長



7:05 市役所に災害対策本部設置



7:10 各地区活性化センターに現地災害対策本部設置



7:15 避難勧告の発令



避難場所の泉台小学校に集団で避難する住民

9月7日、柳原地区で開催された平成25年度飯山市総合防災訓練は、午前6時50分頃、飯山市で震度6強の地震が発生したという想定で始まりました。
地震に限らず、大雨や竜巻など自然災害が頻発している今日において、これまでの式事的要素の強かった防災訓練を今年から、より実践的な訓練に変更して行われました。関係機関だけの参加ではなく、総勢200名の柳原地区住民の方も参加し、実際の災害を想定した訓練を行っていました。
地震発生から、住民の安否確認や、各区の公会堂等の庭へ避難した避難者名簿の作成を行い、避難所への避難指示を受け住民を先導した各区の区長は、本番さながらの訓練に、真剣な面持ちで対応して

いました。
泉台小学校では、避難された住民の皆さんも参加しながら、災害で想定される各種訓練が実施されました。
閉会式で足立市長は、「皆さんの住民の皆さんに参加いただいた訓練は、初の試みでしたが、市の全職員も参加し、実践を意識して行えたことがたいへん良かったと思います。今日の訓練を活かし、防災意識の高揚と、日頃からの備えに役立てていただきたい。」とあいさつしました。



【訓練参加者の声】
柳原地区・小湊区長会長
初めての住民参加型の訓練と
いうことでしたが、総合的に良い訓練ができたと思います。今後も、さらに実践に近い訓練を行い、市民の防災意識を高めていってほしいと思います。
南条・中嶋区長
自主防災組織がうまく機能できた。災害が起こっても今日の訓練のように落ち着いて対応したい。市、区で、もう少し横の連携がとれればスムーズに避難ができると思う。
四ツ屋・宮本区長
訓練というところで身構えていた部分はあつたが、実際の災害のシミュレーションができた。いざという時に活かすことができると思う。自主防災組織が機能したことは大きな収穫。
山口・岸田区長
すぐに避難が可能か否かの、

世帯ごとの状況を把握することができた。災害発生時のために備えていきたい。
小学4年生男子
目頃から災害に備えて非常袋を家で準備している。地震が起きてても今日の訓練を思い出しながら動けそう。
50代男性
区の役に就いており、自分の役割はわかっていたが、実際に動いてみると「こうやってやるんだ」という様子がわかった。
70代女性
ただ、想定しているだけでなく、実際に動いて訓練できたところが、災害が起きた時に必ず活かしてくると思う。
40代男性
2年前の県の防災訓練を今回忆させたように、今日の訓練も災害が起きた時に活かしたい。油火災訓練や救助救出訓練もたいへんためになった。

10月15日、入園受付開始

保育園入園のご案内



来年4月から、新規に保育園入園を希望される児童の入園申込みの受け付けを10月15日から開始します。

育児休業の終了などのため年度途中から入園を希望される方、現在保育園に通っている児童で4月から他の保育園に移りたい場合もこの期間中にお申し込みください。なお、定員を超えて申込みがあった

■申込受付期間
10月15日(火)～11月8日(金)
■申込書の配布受付場所

市内各保育園、飯山市役所子ども課（市役所3階）
■保育時間
8時30分～16時30分
■入園できる児童
保護者が仕事や病気などの理由により、家庭で保育ができない児童。（詳しくは入園申込書に添付の「入園案内」参照）

■その他
幼稚園への入園については、直接お問い合わせください。
飯山中央幼稚園
☎ 2679

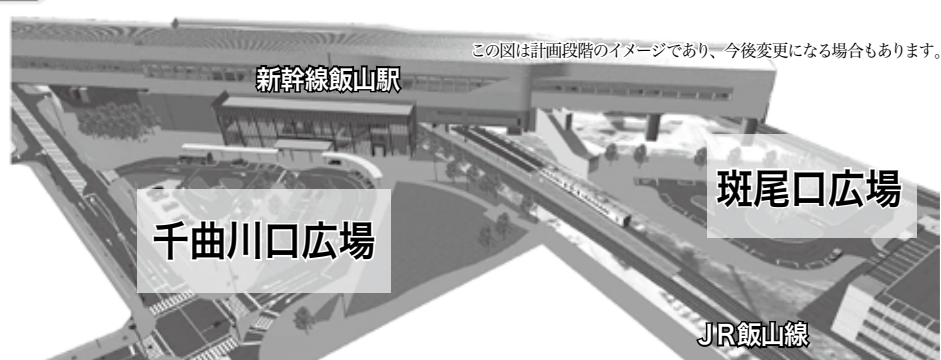
保育園名	定員	特別保育の実施状況				連絡先
		延長保育時間	乳児	障害児	一時	
しろやま保育園	60	7:30～18:45	×	○	○	62-5595
あきは保育園	70	7:30～18:45	×	○	△	62-2461
木島保育園	100	7:30～18:45	×	○	△	62-5888
秋津保育園	70	7:30～18:45	×	○	△	62-0476
いずみだい保育園	70	7:30～18:45	×	○	△	62-5889
常盤保育園	80	7:30～18:45	×	○	△	62-5804
瑞穂保育園	60	7:30～18:45	×	○	△	65-2515
とがり保育園	100	7:30～18:45	×	○	△	65-4250
しらかば保育園	30	7:30～18:45	×	○	△	69-2979
めぐみ保育園（私立）	150	7:00～19:00	○	○	○	62-2129

「○」実施、「×」未実施、「△」各保育園と相談

第3子以降の保育料は無料です

飯山市では、保育園および幼稚園に入園している第3子以降の保育料を無料とすることにより、多子世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを目指しています。（無料化には一定の要件と申請が必要です）

新幹線飯山駅前広場の名称が決定しました



この図は計画段階のイメージであり、今後変更になる場合もあります。

近藤智様4名の方へ、足立市長より記念品を進呈しました。



前列：市長より記念品を進呈された皆さん

広場ができるのは開業間際になる予定ですが、完成した際にはこの名称で呼んでいただき、信越自然郷の玄関口として親しみをもって利用していただくようお願いいたします。

信越自然郷の玄関口

平成27年春の北陸新幹線飯山駅開業に併せて新しくできる（仮）東口広場・（仮）西口広場の名称を6/24から7/22まで募集したところ、（仮）東口広場に405件、（仮）西口広場に368件の応募をいただきました。数多くのご応募ありがとうございました。

名称決定については、「北陸新幹線飯山駅周辺まちづくり市民協議会」

で審査し、市長へ答申後、次のとおり決定いたしました。
（仮）東口広場 → 千曲川口広場（ちくまがわぐちひろば）
（仮）西口広場 → 斑尾口広場（まだらおくちひろば）
【決定理由】
周辺市町村（信越自然郷）を代表する河川および山の名前であり、新駅からの方向がわかりやすいため。

10月7日、市役所において、選定されました優秀作品提案者の中から、荒川英子様、春日亮祐様、大熊平八郎様、

この機会に処分をお願いします 農業用廃プラスチック類回収について

ダイオキシンなどの環境問題から、野焼きは法律により禁止されています。資源の有効活用と環境への配慮から、農業用廃プラスチック類の集団回収を行います。

回収を行う農業廃プラスチック類は、ごみステーションやエコパーク寒川に出すことができませんので、この機会に処分をお願いします。

■日時 10月26日(土) 午前8時30分～11時

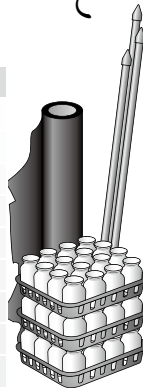
■場所 JA北信州みゆき

基幹配送センター（木島）、基幹集荷所（常盤）、西部配送センター（太田）

■持ち物 委任状、負担金、印鑑（委任状等関係書類は、各営農センター、農林課窓口を用意しております）

回収する種類と負担金（1kg）

種類	金額
ポリエチレン類	50円
肥料袋類	50円
塩化ビニール類	60円
その他ビニール類	70円
その他プラスチック類	100円
きのこビン・育成ポット	95円
農業空容器関係	190円
イボ竹	35円
直管・アーチパイプ	15円



宝くじの助成金により防災用具を整備しました

宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、柳原地区笹川区が、また、公益社団法人長野市町村振興協会が実施してい

る「地域活動助成事業（地域防災組織育成（区分ア）事業）」を活用し、柳原地区藤ノ木区が防災用具を整備しました。

この社会貢献広報事業の一環として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。



無線機、消火ホース、通行止標識版などの防災用具を整備しました。



発電機、投光器、消火ホースなどの防災用具を整備しました。

新農家暦・農業日誌を販売します

ただいま、平成26年度版の新農家暦等の購入希望を受け付けています。ご希望の方は申し込みください。品物については市役所へご来次第、お申込された方へご連絡いたします。

■販売内容（各1冊）
新農家暦 500円

農業日誌 1470円
ファミリー日誌 1470円

■申込締切 10月25日(金)



菜の花バスの車両が新しくなりました

飯山市菜の花バスの車両が更新されました。今回の更新では、車両を小型化し、さらに乗り降りしやすい低床型の菜の花バスとなりました。

なお、車両のシンボルである、菜の花の絵柄はそのまま使用しております。

新しい菜の花バスをぜひ、ご利用ください。



低床で、乗降しやすい電動ステップが出ます

下水道は正しく利用しましょう



下水道施設に異物が流入すると、下水道管を詰まらせたり、機械類が故障するなど、最悪の場合、下水処理が停止してしまうといった重大事故になりかねないケースもあります。きれいな水環境を保全し、住み良い地域を守るため、下水道の利用にあたって次の点に注意してください。

①台所では・・・油は絶対に流さない、三角コーナーや排水口に水切りネットを取り付け、野菜くずが流れないようにしましょう。

②トイレでは・・・ティッシュペーパー等、水に溶けない紙は使用しないようにしましょう。紙おむつや生

行政相談週間について

10月21日(月)から27日(日)までの一週間は、行政相談委員制度に関する理解と認識を深めるための「行政相談週間」です。

行政相談委員制度とは、身近な相談窓口である行政相談委員が、行政サービスに対する苦情や意見・要望などに

ついて、市民の皆さんから相談を受け付け、必要な助言または関係行政機関に通知することなどで、解決や実現を目指すという制度です。

「行政相談委員」は、総務大臣から委嘱された民間の有識者で、飯山市では飯山

地区金山の小出正明さん(62・5048)が委嘱されています。

毎月20日(土・日・祝日の場合はその次の平日)に飯山市福祉センターで開催される総合相談のほか、自宅や電話でも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

なお、相談は無料で、秘密は固く守られます。

11月は児童虐待防止推進月間 (H25 年度標語) さしのべた その手がこどもの 命綱

【お問い合わせ・ご相談・目撃情報など】 中央児童相談所 ☎ 026-238-8010 飯山市福祉事務所 ☎ 62-3111 内線 171

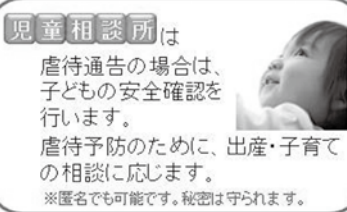
児童虐待について知ってください

児童相談所では全国的に児童虐待の相談件数が増加しており、子どもの命が奪われる重大な事件も後を絶たない状況です。虐待には、暴力を振るう身体的虐待のほか、ネグレクト(育児放棄)、心理的虐待、性的虐待があり、虐待者は実母、実父が多くなっています。虐待を受けた子どもは自分を大切に思えず、心に受けた傷に一生苦しむこともあります。

不安や悩みをひとりで抱えこまないで

子育てに悩みや不安を感じたら、自分だけで抱え込まず、保健師や保育士、家庭児童相談員に相談しましょう。また、「虐待かな?」と思われる子どもや家庭を知った人は、中央児童相談所または飯山市福祉事務所へご連絡ください。社会全体で子どもを見守り、児童虐待のない社会にしていきたいと思います。

全国共通ダイヤルからのご相談いただけます



参加者募集

自分を知ろう！ チャレンジ体力測定

保健福祉課 健康増進係 ☎ 62-3111 内線 175・181・182

チャレンジ体力測定では、トレーニングマシーンなどで、下半身の筋力や持久力、柔軟性など13項目を測定します。またトレーニング成果を確認するために、定期的に再測定も行います。

自分の体力を知り、体力アップにチャレンジしてみませんか。

■測定日 (次の3コースから選びお申し込みください)
Aコース 11月8日(金) 13:30～15:30
Bコース 11月9日(土) 9:30～11:30
Cコース 11月9日(土) 13:30～15:30

■場所 飯山市保健センター(市役所前)

■測定項目
身長、体重、体脂肪率、腹囲、血圧、握力、内転筋力、外転筋力、大腿四頭筋力、持久力、長座位体前屈、ファンクショナルリーチ、Timed Up & Go

■定員 各コース12名(定員になりしだい締切)

■対象者 18歳以上の市民(心臓疾患を現在治療中、過去に治療された方は参加できません。その他の疾病で治療中の方は、主治医にご相談ください)

■参加費 無料(希望者には、セラバンド500円、やわらかボール150円を斡旋します)

■申込期限 11月1日(金)まで

(電話にて保健福祉課健康増進係までお申し込みください)

保健福祉課 健康増進係 ☎ 62-3111 内線 182

高齢者へのインフルエンザの予防接種 助成について

インフルエンザの予防接種を希望される方は、できるだけ12月中旬までに接種してください。

■対象者 市内在住の方で

①接種日現在65歳以上の方
②60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器等に重い病気のある方

■助成期間

平成26年3月31日まで

■申し込み方法 医療機関に直接お申し込みください。

■接種費用 1000円の自己負担

自己負担で1回の接種(生活保護世帯は、自己負担が免除)委託予定医療機関

・飯山赤十字病院 62-4195
・服部医院 62-2816
・片塩医院 62-2136
・畑山医院 67-2888
・清水医院 62-2351
・北信州診療所 65-1200
・小田切医院 62-2039
・みゆき会クリニック 63-2560
・戸狩診療所 65-3995
・いいやま診療所 67-0100
他市外医療機関

保健福祉課 社会福祉係 ☎ 62-3111 内線 172

「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」

平和への想いを未来に

を開催します

過去の大战で、祖国や家族を守るため尊い命をささげられた戦没者や異郷の地で亡くなられた開拓殉難者の冥福を祈り、恒久平和を祈念するため「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」を開催します。参列者全員で献花を行うとともに、広島平和記念式典に参列した中学生の発表や小学生による合唱などを通

じ、平和への誓いを新たにします。

平和について考えていただく機会として、ご遺族はじめ多くの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

■日時 11月7日(木) 14時～15時30分

■会場 飯山市民会館

市内空間放射線量測定値

市民環境課 生活環境係 ☎ 62-3111 内線 191・192

9月中の市内空間放射線量測定値を公表します。測定の結果、健康に影響を与えるおそれのある数値(0.19 μ Sv/h)は測定されておりません。

(月内に複数回測定する箇所は最新測定値です)

施設名(地区名)	測定日	天候	測定区分	測定値
飯山市役所(飯山)	9/25	晴	1m	0.06
あきは保育園(飯山)	9/18	晴	地表	0.06
中央幼稚園(飯山)	9/18	晴	地表	0.08
めぐみ保育園(飯山)	9/18	晴	地表	0.08
しろやま保育園(飯山)	9/18	晴	地表	0.07
秋津保育園(秋津)	9/18	晴	地表	0.07
木島保育園(木島)	9/18	晴	地表	0.08
瑞穂保育園(瑞穂)	9/18	晴	地表	0.06
いずみだい保育園(柳原)	9/18	晴	地表	0.07
常盤保育園(常盤)	9/18	晴	地表	0.08
とがり保育園(太田)	9/18	晴	地表	0.07
しらかば保育園(岡山)	9/18	晴	地表	0.12
飯山小学校(飯山)	9/18	晴	地表	0.06
秋津小学校(秋津)	9/18	晴	地表	0.08
木島小学校(木島)	9/18	晴	地表	0.10
東小学校(瑞穂)	9/18	晴	地表	0.08
泉台小学校(柳原)	9/18	晴	地表	0.06
常盤小学校(常盤)	9/18	晴	地表	0.07
戸岡小学校(岡山)	9/18	晴	地表	0.06
〃	9/25	晴	1m	0.08
城南中学校(飯山)	9/18	晴	地表	0.07
城北中学校(常盤)	9/18	晴	地表	0.08

平成 24 年度
普通会計・特別会計



飯山市の平成 24 年度普通会計および特別会計決算がまとまりました。今回はその状況をお知らせします。

普通会計とは――

一般会計、福祉企業センター特別会計、ケーブルテレビ事業特別会計をあわせたものです。

実質公債費比率、将来負担比率とも一層改善
節度ある財政運営で、健全化を推進

歳入

平成 24 年度の普通会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入（収入）21 億 9 19 万円、歳出（支出）20 億 5 06 6 万円となりました。

普通会計の歳入について、市税は 24 億 3 92 9 万円、前年度に比べ 0.6% 増となりましたが、これは新幹線関連整備などに伴う過疎対策事業債の発行などにより 14 億 2 48 0 万円、前年度に比べ 47.4% 増となりましたが、これは新幹線関連整備などに伴う過疎対策事業債や臨時財政対策債の借入が増加したことが主な理由です。

歳出

普通会計の歳出は、普通建設事業費が 18 億 7 02 5 万円、前年度に比べ 10.5% 減となりました。これは、区画整理事業費の減や、前年度、飯山シヤンツエの改修整備が終了したため減額となったものです。借入金返済にあたる公債費は、過疎債の返済が順調に行われ、新規の借入を抑制してきたことにより 12.9% 減の 13 億 4 44 2 万円となりました。また、扶助費については児童手当の支給対象者の減や前年度の豪雪に伴う雪害救助派遣員の減などにより、前年度に比べ 6.3% 減の 12 億 9 43 7 万円となりました。人件費は 19 億 9 80 4 万円、前年度に比べ 3.4% 増ですが、これは退職者が増えたことに伴う退職金の増が主な理由です。補助費等は前年度に比べ 21.2% 増の 14 億 7 73 0 万円でしたが、これは岳北広域行政組合の市分担金の増や、国の介護施設建設補助があったことが主な要因です。

普通会計以外の特別会計（12 ページ参照）についても全会計について黒字決算を計上することができました。

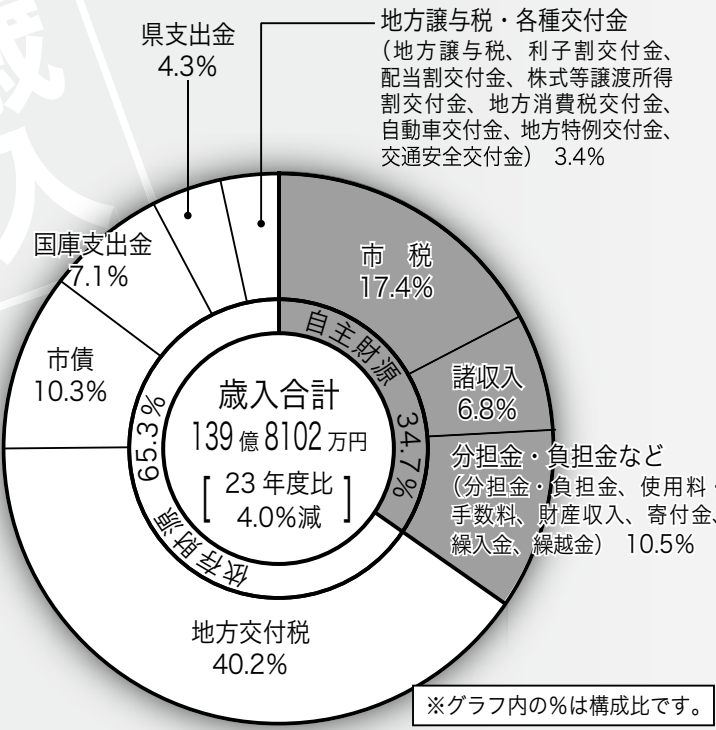
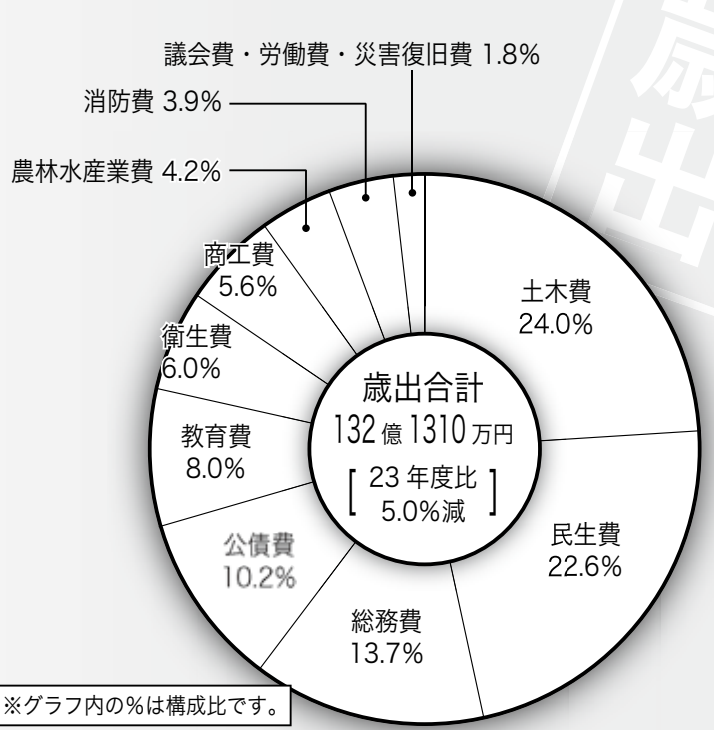
飯山市における健全化判断

歳出の決算額（性質別歳出の状況）

区 分	決算額	対前年増減
人 件 費	19 億 9804 万円	3.4% 増
普通建設事業費	18 億 7026 万円	10.5% 減
繰 出 金	18 億 3212 万円	1.9% 減
物 件 費	16 億 4126 万円	4.0% 減
補 助 費 等	14 億 7731 万円	21.2% 増
公 債 費	13 億 4442 万円	12.9% 減
扶 助 費	12 億 9437 万円	6.3% 減
投資・出資金・貸付金	7 億 4996 万円	22.4% 減
維持補修費、その他	10 億 536 万円	16.1% 減

歳出の決算額（目的別歳出の状況）

区 分	決算額	対前年増減
土 木 費	31 億 6683 万円	5.7% 減
民 生 費	29 億 7976 万円	1.8% 減
総 務 費	18 億 1158 万円	1.0% 増
公 債 費	13 億 4442 万円	12.9% 減
教 育 費	10 億 6192 万円	15.3% 減
衛 生 費	7 億 8938 万円	9.2% 増
商 工 費	7 億 4052 万円	14.7% 減
農 林 水 産 業 費	5 億 5930 万円	8.6% 減
消 防 費	5 億 995 万円	16.9% 増
議会費・労働費・災害復旧費	2 億 4944 万円	11.6% 減



区 分	決算額	対前年増減
地 方 交 付 税	56 億 1855 万円	4.2% 減
市 税	24 億 3929 万円	0.6% 増
市 債	14 億 2480 万円	47.4% 増
国 庫 支 出 金	9 億 9618 万円	17.7% 減
諸 収 入	9 億 5524 万円	25.9% 減
県 支 出 金	5 億 9582 万円	2.2% 減
分担金・負担金など	14 億 6635 万円	12.8% 減
地方譲与税・各種交付金	4 億 8479 万円	7.4% 減

■市税の内訳			
税 目	決算額	構成比	増減率
固定資産税	11 億 9313 万	48.9%	2.2% 減
市 民 税	9 億 4236 万	38.6%	4.8% 増
市たばこ税	1 億 6701 万	6.8%	1.0% 増
軽自動車税	6985 万	2.9%	0.5% 増
都市計画税	5794 万	2.4%	6.4% 減
入 湯 税	900 万	0.4%	2.0% 増

用語解説

【歳入】

- 市税：…市民税や固定資産税など、市に納められた税金。
- 地方交付税：…所得税などの国税のうち一定の割合を、市の状況に応じて国から配分されるお金。
- 諸収入：…他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの。延滞金、預金利子、宝くじ収益金などもこれにあたる。
- 分担金・負担金：…分担金は、市の事業により特に利益を受ける者から、その受益の限度において徴収されるもの。負担金は、地方公共団体が、他の市や住民に課するもので健康診断受診者負担金为代表的なもの。
- 各種交付金：…国税として国が徴収した財源を、一定の合理的基準によって地方公共団体に再配分されるお金。
- 市債：…市が建設事業などの財源とするための長期の借入金で、償還が一般会計年度を超えるもの。
- 国庫支出金：…国から支出される、原則的に使途が特定されている負担金、補助金、交付金、委託金など。
- 地方譲与税：…国が国税として徴収し、そのまま地方公共団体に対して譲与する税。

用語解説

【歳出】

- 土木費：…道路や河川、新幹線などの整備に使われたお金。
- 民生費：…高齢者や障害者、児童福祉の推進などに使われたお金。
- 総務費：…人事管理や財産管理、企画調整や地域振興、税務事務などに使われたお金。
- 公債費：…これまでに公共事業などで借り入れたお金の、返済に使われたお金。
- 教育費：…小中学校の管理運営や施設整備、および生涯学習の推進などに使われたお金。
- 衛生費：…ごみの処理や健康増進事業などに使われたお金。
- 農林水産業費：…農業、林業、畜産などの振興に使われたお金。
- 消防費：…消防団の運営や常備消防の維持など、消防活動や救急活動に使われたお金。
- 議会費：…議会運営に使われたお金。
- 労働費：…労働行政に使われたお金。
- 災害復旧費：…災害復旧のために使われたお金。

平成 24 年度決算に基づく
健全化判断比率など

健全化判断比率には、「早期健全化基準」と「財政再生基準」があり、4 指標のうち各基準を 1 つでも上回ると「早期健全化団体」、「財政再生団体」へと移行し、財政健全化計画の策定などが義務付けられています。

【健全化判断比率】

指 標	23 年度	24 年度	早期健全化 基準	財政再建 基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	13.73%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	18.73%	30.00%
実質公債費比率	14.7%	13.7%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	75.4%	66.7%	350.0%	

実質赤字比率、連結実質赤字比率

実質赤字額がないため（黒字のため）「—」で表示しています。

実質公債費比率、将来負担比率

実質公債費比率は 1.0 ポイント、将来負担比率は 8.7 ポイント前年に比べて改善しました。改善の要因として、実質公債費比率では過疎債などの地方債償還額が減少したこと、将来負担比率では下水道事業などの公営企業債における一般会計繰入金が減少したことが挙げられます。

普通会計地方債残高は、過疎対策事業の本格化に伴う新たな過疎債の借入れ等により平成 24 年度は 78 億 5657 万円となり、平成 23 年度の 76 億 8472 万円と比較すると 1 億 7185 万円増加しています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、飯山市の健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の 4 指標の総称）と、公営企業の資金不足比率を公表します。

【資金不足比率】

決算において資金不足を生じた公営企業がないため該当ありません。「資金不足比率」は各公営企業の資金不足額が、事業規模に対してどの程度あるかを示す数値で、基準値を超えると「経営健全化計画」を定める必要があります。

健全化判断基準とは・・・

実質赤字比率・・・一般会計などを対象とした実質赤字額が標準財政規模に対する比率です。

連結実質赤字比率・・・全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。

実質公債費比率・・・地方公共団体の収入に対する借金返済額の比率を示すもので、普通会計の公債費に下水道特別会計や水道事業会計などへの繰出金（公債費相当）と岳北広域等への分担金（公債費相当）を加算し、財政負担の度合いを判断するものです。

18%を超えると地方債発行について国や県の許可が必要となります。

将来負担比率・・・地方公共団体の一般会計などの借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担などの残高を現時点で指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。

350%を超えると健全化計画を策定し、財政の健全化を図らなければなりません。

市営住宅入居者募集

市民環境課 生活環境係 ☎3111 内線 191・192

いいやま住んでみません課 住宅係
☎62-3111 内線 252

市では市営住宅について、下記のとおり補充入居者を募集します。

申込方法や入居資格など詳しくは、いいやま住んでみません課までお問い合わせください。

■団地・戸数

水上団地、曙町団地 各 1 戸

■受付期間 10 月 25 日(金)～11 月 8 日(金)
休日等の閉庁日を除く
8：30～17：15

■選考方法 抽選（募集戸数を越えた場合）

■抽選日時 11 月 18 日(月) 10：00～
(市役所 4F 第 1 委員会室)

■申込用紙配付・受付場所
市役所 2 階いいやま住んでみません課住宅係

有毒きのこによる食中毒にご注意を

毎年、秋になると、有毒きのこによる食中毒が集中して発生しています。きのこ採りを楽しむ場合は、次の点に注意しましょう。

○知らないきのこは採らない、食べない、人にあげない

○食べられるきのこの特徴を完全に覚える

○誤った言い伝えや迷信を信じない

もしきのこ中毒だと思ったら、すぐに医師の診察を受けましょう。

きのこ採りが行われるとき

【お問い合わせ先】
北信保健福祉事務所食品生活衛生課 ☎3106
・時間 13 時～15 時
※鑑別用のきのこは、根元まで全体を採取してお持ちください。また採取場所の状況を教えてください。
・開設日 10 月 17 日(木)、21 日(月)、23 日(水)、28 日(月)
・場所 長野県飯山庁舎 101 号会議室

平成 24 年度
普通会計決算

主な使い道

特徴的な事業、生活に身近な事業
(1 万円未満四捨五入)

土 木 費

- 道路新設・改良事業 (1 億 4396 万円)
- 区画整理・新幹線駅周辺整備・関連事業など (6 億 9408 万円)
- 北陸新幹線鉄道整備事業 (1 億 2439 万円)
- 景観形成整備事業 (789 万円)
- 仁王像整備事業 (2118 万円)
- 飯山城跡整備事業 (1141 万円)
- まち並整備事業 (1900 万円)
- 除雪対策費・除雪機械整備 (6 億 6002 万円)

- 協働のみちづくり事業 (2989 万円)
- 飯山ぶらざ（仮称）建設事業 (2 億 5795 万円)

- 住宅リフォーム支援事業 (1412 万円)
- 移住・定住の住宅建設支援 (1519 万円)

商 工 費

- 企業誘致対策 (286 万円)
- 工業用地等取得費補助事業 (1295 万円)
- 地域資源活用型起業支援事業 (308 万円)
- 土産品開発支援事業 (174 万円)
- 観光施設整備、管理 (2200 万円)
- 誘客宣伝観光振興事業 (1011 万円)
- 広域観光推進事業 (736 万円)
- 信州いいやま観光局運営事業 (4000 万円)
- 斑尾高原山の家整備事業 (1086 万円)

衛 生 費

- 各種検査、予防接種など (9605 万円)
- 医師招聘推進事業 (300 万円)
- ごみ減量・再資源化推進 (369 万円)
- 岳北広域行政組合衛生関係施設運営負担金 (3 億 450 万円)
- リサイクル推進 (2552 万円)

平成 24 年度 特別会計決算

特別会計名	歳 入	歳 出	差引残額
公共下水道事業	8 億 4317 万円	8 億 3200 万円	1117 万円
特定環境保全 公共下水道事業	3 億 8023 万円	3 億 7271 万円	751 万円
農業集落排水事業	3 億 4767 万円	3 億 4108 万円	659 万円
簡易水道等	2 億 599 万円	2 億 371 万円	227 万円
国民健康保険	25 億 6728 万円	25 億 2715 万円	4013 万円
介護サービス事業	1039 万円	879 万円	159 万円
介護保険	25 億 4810 万円	25 億 2838 万円	1972 万円
後期高齢者医療	2 億 2534 万円	2 億 2374 万円	160 万円

- ・いずれも普通会計に算入していないものです。
- ・1 万円未満四捨五入により端数処理してあります。
- ・上水道事業特別会計は 14 ページでお知らせしています。

民 生 費

- 飯山市社会福祉協議会補助 (2331 万円)
- 老人施設入所措置事業 (6652 万円)
- 高齢者生きがい対策事業 (2073 万円)
- 一人暮らし高齢者等緊急情報整備事業 (225 万円)
- 後期高齢者医療市町村負担事業 (2 億 5926 万円)
- 子どものための手当給付事業 (3 億 4450 万円)
- 保育所運営事業 (2 億 2297 万円)
- 子育て支援事業 (200 万円)
- 保育所環境整備事業 (3039 万円)
- 災害救助派遣事業 (254 万円)

教 育 費

- 学力向上総合対策事業 (634 万円)
- 小学校施設リニューアル整備事業 (7773 万円)
- 小学校保健室エアコン設置事業 (184 万円)
- 文化財保存管理・調査事業 (541 万円)
- ジュニアスポーツ振興事業 (943 万円)
- アルペン交流センター整備事業 (1146 万円)

総 務 費

- 「1 階の窓口改善」整備事業 (533 万円)
- 新幹線開業 PR 推進事業 (497 万円)
- 区長行政事務委託事業 (1892 万円)
- 公共交通運行事業 (6853 万円)
- ふるさと寄付金推進事業 (1331 万円)
- 輝く地域づくり支援事業 (477 万円)
- コミュニティ助成事業 (1290 万円)
- 選挙執行事業（衆議院、農業委員会）(1375 万円)

農林水産業費

- 中山間地域等直接支払い事業 (8217 万円)
- 農地・水保全管理支払事業 (1331 万円)
- 協働のむらづくり事業 (899 万円)
- 鳥獣害・病害虫対策 (248 万円)
- 協働のもりづくり事業 (149 万円)

消 防 費

- 消防団の運営経費 (6995 万円)
- 消防防災施設整備、管理 (3053 万円)
- 災害対策・防災減災対策 (550 万円)



黄金色の田んぼの中に子どもたちの笑顔が

福島の棚田で稲刈り体験

9月22日 福島新田棚田

9月22日、黄金色に色づいた福島新田の棚田で、福島新田棚田保存会（丸山福治会長）の皆さんによる稲刈り体験が開催され、棚田に学校田のある東小学校全校児童65人や保護者、一般参加の皆さんなど多くの方が参加されました。

田植えから約4ヵ月、ひょろつとした苗は太くなり、稲穂をつけましたが、児童たちも同じようにたくましく成長し、特に1年生は、体も大きくなり、学校生活にも慣れ、協力し合いながら作業を進めていました。

このあと10日から2週間ほど、はぜかけをした新米を給食でいただくそうです。



全長110km

信越五岳トレイルランニングレース

9月15日 斑尾高原スタート

信越五岳（妙高山・斑尾山・黒姫山・飯縄山・戸隠山）の雄大なエリアを舞台に、日本を代表するトレイルランニングレースとなった信越五岳トレイルランニングレースが9月15日、斑尾をスタート地点として開催されました。

714名のランナーが全長110kmのコースに挑み、307名のランナーが完走を果たしましたが、この日は台風18号接近に伴い、ランナーたちの安全面を考慮したコース、時間設定に変更された影響もあり、悔し涙を流したランナーもたくさんいたようです。

参加者に、トレイルランニングの魅力を伺うと「森の中を走ると、地面の軟らかさを感じることができるし、岩場の山道を走ると、次の一步を出す場所を考えながら走れる。そういったところに楽しさを感じます。」と答えてくれました。



地域の伝統行事から区民祭まで

市内各地で夏祭り秋祭りが行われました

6月中旬～9月下旬 市内各地

五穀豊穰などを祈る伝統行事であったり、地域の皆さんが集い交流し合う場であったり、地区によって形式は異なりますが、市内では6月中旬から9月下旬にかけて各地区でお祭りが行われ、笛の音や太鼓の音、にぎやかで楽しそうな声が響きました。

その中で、9月21日、22日に行われた奈良沢神社例大祭には区民の方をはじめ、たくさんの観客が集まり、盛大な秋祭りとなりました。

奈良沢区公会堂の前では、小学生による薙刀の舞、中学生による小天狗の舞、高校生や大人による獅子舞に続き、大天

狗による松明の舞が行われました。

大天狗が、長さ2mを超える松明に火をつけて振り回すと、その迫力と、松明の熱が周りをとりまく観客にも伝わり、大きな歓声があがりました。

この日は、迫力ある伝統的な祭りを撮影しようと、たくさんのカメラマンも周囲を取り囲み、シャッターチャンスを狙っていました。



NPO法人設立講座・個別相談の

受講者を募集します

長野県 企画部県民協働・NPO 課 ☎026-235-7189

「NPO 法人を立ち上げて社会貢献活動をしたい」という方を対象に下記の日程で「NPO 法人設立講座・個別相談」を開催します。

NPO 法人設立時点において、法の趣旨や法人設立・運営にあたっての責務を理解し、NPO 法人が新たな公共サービスの担い手として活躍できることを目的としております。ご希望の方はお申し込みのうえご参加ください。

■日 程

10月28日（月）（申込締切、10月24日）
13：30～14：20 設立講座
・市民による社会貢献活動
・NPO 法の趣旨
・NPO 法人設立、運営上の留意事項等
14：20～15：00 個別相談（希望者のみ）

■開催場所

北信合同庁舎4階403会議室（中野会場）
※毎週水曜日に県庁でも開催しています。こちらは参加希望日の前日までにお申し込みください。

平成24年度 水道事業の給水状況

年度末の給水戸数	6480戸
年度末の給水人口	1万7449人
年間の総配水量	256万6026㎡
1か月の平均配水量	21万3836㎡
年間の有収水量	195万9192㎡
1か月の平均有収水量	16万3266㎡
有収率	76.4%
供給単価	212.52円
給水原価	192.94円

有収水量：水道料金請求の対象となった水量

山岸水源水道施設整備事業として、受水槽築造工所、用水路修繕等を行い、山岸水源施設用地および水源保全用地として土地を買収しました。

また、大規模災害に対応できるよう給水車（2.9トンの加圧ポンプ付）を購入いたしました。

水道施設整備等の事業実施のために借入れ

【平成24年度の概況】
当会計期間の飯山市水道事業の営業状況は、営業収益のうち大半を占める給水による収益（水道料金収入）は、4億1637万円となりました。（人口および観光客の減少、加えて節水意識の向上により、前年度

比約0.6%の減少）
また、水道施設の改良等、工事の施工状況は、配水管等の定期的な布設替工事の他、新幹線飯山駅の駅前周辺整備に伴う配水管工事、新幹線飯山トンネル補償関連施設整備（代替水源等）を実施し、前年度に引き続き新幹線関連事業を進めました。

主な工事は、昨年に引続き木島地区吉区において水源送水管布設替工事、太田地区蔵野区において配水管布設替工事、施設改良工事として、破裂・水質の異常等で早急に対応できるような尾第二配水池テレメータ設置、上水瑞穂水源濁度計設置、木島・太田のテレメータのオーバーホールを実施しました。

【安全でおいしい水の安定的な供給を】
水道事業は、地方公営企業として常に企業の経済性を発揮しながら、計画的に事業を実施していますが、ここ数年配水池からの配水量に対して料金として回収される水量の割合（有収率）の低下が見られます。漏水が主な原因と考えられることから、引き続き漏水箇所の特定と修理を行い有収率の向上を図り、経営の改善に努めます。今後も「安全でおいしい水の安定的な供給」をいたしますので、市営水道へのご理解とご協力をお願いします。

営業収益・営業外収益を合計した収入は4億4309万円、支出は3億8253万円となり、この結果当年度の純利益は6056万円になりました。

平成24年度

水道事業



（地方公営企業）

飯山市水道事業（会計）の決算の概況をお知らせします。

比約0.6%の減少）
また、水道施設の改良等、工事の施工状況は、配水管等の定期的な布設替工事の他、新幹線飯山駅の駅前周辺整備に伴う配水管工事、新幹線飯山トンネル補償関連施設整備（代替水源等）を実施し、前年度に引き続き新幹線関連事業を進めました。

このような状況の中、平成24年度の水道事業会計は、黒字を計上することができました。

営業収益・営業外収益を合計した収入は4億4309万円、支出は3億8253万円となり、この結果当年度の純利益は6056万円になりました。

貸借対照表の要旨（平成25年3月31日現在） 単位：万円

資産の部		負債・資本の部	
有形固定資産	51億0655	引当金（修繕）	2492
土地	7308	固定負債合計	2492
建物	2億5222	未払金	1億3720
構築物	43億5862	其他流動負債	448
機械および装置	1億9684	流動負債合計	1億4168
車両および運搬具	1154	負債合計	1億6660
工具器具および備品	398	自己資本金	14億6209
建設仮勘定	2億1027	借入資本金（※）（企業債）	17億1110
無形固定資産	8	資本金合計	31億7319
固定資産合計	51億0663	資本剰余金	20億3072
現金預金	3億0221	利益剰余金	6056
未収金	2092	剰余金合計	20億9128
貯蔵品	121	資本合計	52億6447
其他流動資産	10	負債・資本合計	54億3107
流動資産合計	3億2444		
資産合計	54億3107		

※「借入資本金について」
一般企業においては、長期借入金等は固定負債として整理されますが、地方公営企業は、株式発行による自己資本金の調達という方法がなく、企業の実態資本をなす固定資産は企業債を財源とする場合が多いため、この実態資本に対応する資金源泉としての企業債を広義の資本と考え、借入資本金という独自の制度を設けて整理しています。

損益計算書の要旨（H24.4.1～H25.3.31） 単位：万円

科目	金額	前年度比
営業収益…収入	4億3105	4.2%↓
給水収益	4億1637	0.6%↓
受託工事・其他収益	1468	52.8%↓
営業費用…支出	3億1060	7.4%↓
原水および浄水費	3628	3.6%↑
配水および給水費	4135	0.5%↑
受託工事費	417	80.2%↓
総係費	2952	23.2%↓
減価償却費	1億9850	0.1%↓
その他	78	18.8%↓
営業利益【A】	1億2045	5.1%↑
営業外収益…収入	1204	39.5%↓
他会計補助金	371	0%—
その他	833	48.6%↓
営業外費用…支出	7193	9.5%↓
企業債利息	6353	17.6%↓
その他	840	255.9%↑
営業外収益－営業外費用【B】	△5989	
経常利益【A+B】	6056	21.1%↑
翌年度繰越	6056	

国土交通省支援事業

NEXUS

SUPER WOOD BLOCK

驚きの木造耐震構造

ネクサス ホームページ

木造3階建て可能

構造計算なし可能

(株)北誠商事

検索

Tel.0269-62-3344

木島平村

「むらびと」との交流と情報交換
『第2回全国村長サミット in 木島平』開催

昨年、全国46の村から村長をはじめ、約300人が参加した第1回全国村長サミット、参加された皆さんの要望もあり、『第2回全国村長サミット in 木島平』を次のとおり開催します。今年は県の元気づくり支援金を活用して、「むらびと」との交流をテーマにフォーラムや大交流会、そし

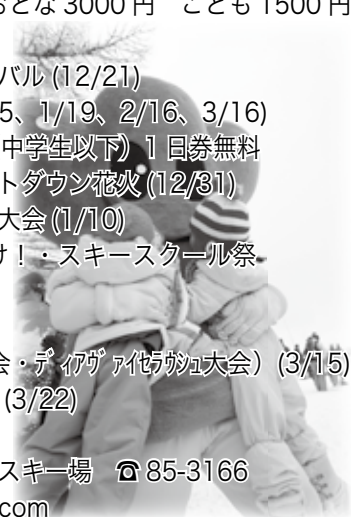
て俳優の滝田栄氏の記念講演などが行われます。ぜひご参加ください。
■期日 11月15日(金)・16日(土)
■会場 農村交流館
■お問い合わせ 農村文明塾事務局 ☎82-2041



野沢温泉村

楽しさ×感動 サプライズ
ーようこそ、野沢温泉スキー場へー

いよいよウィンターシーズンが到来します。今シーズンもぜひ野沢温泉スキー場へお出かけください。
○初滑りサービス期間(11/30～12/20)
1日券特別サービス おとな3000円 こども1500円 シニア2000円
○オープニングフェスティバル(12/21)
○スキーこどもの日(12/15、1/19、2/16、3/16)
第3日曜日は、こども(中学生以下)1日券無料
○大晦日ナイター&カウントダウン花火(12/31)
○ナススキーと一緒に餅つき大会(1/10)
○朝いちシュプールを描け!・スキースタール祭(1/20、2/17、3/10)
○冬の灯明夜祭り(3/1)
○はと車カップ(GSL大会・デ・イザイア大会)(3/15)
○ナススキー杯大雪上運動会(3/22)
○春山まつり(3/30)
■お問い合わせ 野沢温泉スキー場 ☎85-3166
<http://www.nozawaski.com>



栄村

実りの秋は栄村へ!
栄村収穫祭にお越しください!

収穫の秋は栄村のおいしい味覚を堪能しませんか。栄村では、収穫祭を開催いたします。今年もJAの農協祭と合同開催です。新米にキノコなどおいしいものをたくさん用意してお待ちしています。
また、太鼓演奏などのイベントも予定していますので、ぜひご来場ください。



■日 時 10月27日(日)9:00～13:00
■会 場 栄村村民広場(栄村役場)
■内 容 新米やきのこの販売、試食、餅つき、太鼓演奏など
■お問い合わせ 栄村役場産業建設課 ☎87-3111

観光交流都市情報



このコーナーでは、平成27年春の北陸新幹線の延伸をひとつの契機に、交流人口の増加と地域経済の活性化を図ることを目的に飯山市と観光交流都市協定を締結した都市の観光情報をご紹介します。各都市の魅力を感じていただき、新幹線開業を前に訪れてみてはいかがでしょうか。

石川県 七尾市

島のクラフトマーケット
のどじま手まつり2013開催

能登半島と穏やかな七尾北湾を一望に見渡せる、能登島の抜群の自然環境の中で、全国から83組のクラフト作家が集まり、オリジナル作品を展示販売します。飲食ブースや各種体験ブースも充実です。

能登島には黒瓦で統一された昔ながらの家並みや、のどかな田園風景が点在しており、ちょっと車からおりて散歩してみるのもおススメです。ぜひお越しください。
■場 所 能登島家族旅行村Weランド
■日 時 10月19日(土)・20日(日)
10:00～16:00(雨天決行)
■入場料 大人200円、小人(小・中学生)100円、幼児無料
■お問い合わせ
のどじま手まつり実行委員会(能登デザイン室内)
☎0767-84-1173 <http://www.tematsuri.com/>



富山県 魚津市

2013イルミラージュ UOZU 開催

魚津の玄関口であるJR魚津駅前を、光のオブジェで彩ります。
『イルミラージュ』とは、『イルミネーション』と魚津で観測される蟹気楼『ミラージュ』を併せた造語で、平成3年よりスタートし今年で22回目を数えることとなりました。
キャッチフレーズを『夢のある街魚津、心あたたまる街魚津、冬の夜の蟹気楼 イルミラージュ UOZU』と題して、2013イルミラージュ UOZUを企画しました。魚津の冬のイルミラージュをぜひご覧にお越しください。
■場 所 JR魚津駅前ロータリー
■点灯期間 11月29日(金)～2月28日(金)
■点灯時間 17:00～24:00
■お問い合わせ
魚津市商工観光課観光係 ☎0765-23-1025



平成25年分 税務申告講習会・説明会のお知らせ

青色申告決算等説明会

信濃中野税務署 ☎0269-22-3151

信濃中野税務署では、青色決算書の作成方法や作成にあたっての注意点などについて、下記のとおり説明会を開催いたします。

対象者	開催日時	開催場所
農業所得がある方	12月5日(木) 10時から2時間程度	飯山市公民館2階講堂
営業・不動産所得がある方	12月5日(木) 14時から2時間程度	飯山市公民館2階講堂

※このほか、中野市民会館で12月9日(月)に行われる中野市民、山ノ内町民対象の説明会にもご出席いただけます。農業所得がある方は10時、営業、不動産所得がある方は14時からです。
ご不明な点につきましては信濃中野税務署個人課税部門までお問い合わせください。

農業所得、白色・青色申告税務講習会

JA北信州みゆき農業企画課 ☎62-5600

税法改正による来年度の変更点への対応など、基礎的な内容を中心に信濃中野税務署担当官をお招きし、下記のとおり税務講習会を実施します。

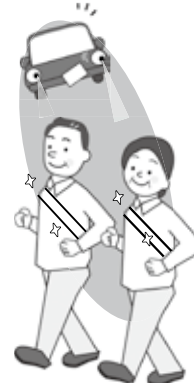
対象者	開催日時	開催場所
農業所得 白色申告をする方	11月21日(木) 10時から2時間程度	常盤地区活性化センター
	11月21日(木) 14時から2時間程度	JA北信州みゆき 本所2階会議室
農業所得 青色申告をする方	12月11日(水) 14時から2時間程度	常盤地区活性化センター
	12月12日(木) 10時から2時間程度	JA北信州みゆき 本所2階会議室
	12月12日(木) 14時から2時間程度	
	12月12日(木) 14時から2時間程度	

裁判員制度

まもなく名簿記載通知を発送します

裁判員制度は平成21年5月から施行され、平成24年には8633人の方が裁判員として裁判に参加されています。(判決が言い渡された裁判員裁判は1415件)
平成26年の裁判員候補者名簿に登録された方には、11月中旬に名簿に記載されたこととの通知(名簿記載通知)を送付します。この通知は、平成26年2月から平成27年2月頃までの間に裁判所にお越しいただき、裁判員に選ばれます。
また、車を運転する方は、特に速度を控えた運転を心がけ、他の車両の交通を妨げる恐れのない場合は、前照灯を上向きにして、前方の安全確認を確実に、歩行者の早期発見に努めましょう。

飯山警察署 ☎0110
夜間の歩行者事故を防ぐために



平成25年9月29日現在、長野県内で道路横断中の交通事故死亡者は14人におよび、内、11人が夜間の事故で尊い命を落としています。
夜間は、車の運転手から歩行者が見えにくい環境になりますので、昼間と同じ感覚で道路を横断するといへん危険です。車が見えたら道路横断を「待つ」、反射材を使用して「目立つ」を心がけてください。

また、車を運転する方は、特に速度を控えた運転を心がけ、他の車両の交通を妨げる恐れのない場合は、前照灯を上向きにして、前方の安全確認を確実に、歩行者の早期発見に努めましょう。



名簿記載通知の発送用封筒(薄黄色)

長野地方裁判所事務局総務課庶務係 ☎026-4032008